

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

ピペットキュレットを使用した組織診および細胞診による子宮類内膜癌の正診率に関する比較検討に関する研究

1. 研究の対象

2018年1月1日 から 2023年12月31日 までの間に、当院の産婦人科でピペットキュレットを用いた子宮内膜生検がおこなわれた方のうち、子宮類内膜癌の診断で外科切除を受けられた方

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2025年12月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的 下記の試料、診療情報を利用し、ピペットキュレットを用いた子宮類内膜癌のがん診断能について解明することを目的とした研究を実施するため、当院においてピペットキュレットを用いた子宮内膜組織診断を受けられた方を対象に、研究者が診療情報をもとにデータを収集、分析し、子宮類内膜癌の診断率の向上に寄与する因子について調べます。

方法 この研究に使用する試料として、すでに保存されている項目4に記載する検体等を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：細胞診標本、組織診標本
- ・ 診療情報：年齢、性別、臨床診断名、病理細胞診断、病理組織診断

5. 情報の提供先・提供方法

当院のみの研究であり、他施設との情報の授受はありません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属八王子病院 病理診断センター

(電話：代表 042-639-1111 内線：4191)

研究責任者 病理診断科 田尻 琢磨

問い合わせ担当者 病理診断科 藏田 麻希子